

BAUSCH + LOMB

ボシュロム「目の健康に関するグローバル・バロメーター」

Q & A

- **目の健康の現状は世界的にどのようなになっているのか？**
 - 2.85億人以上の人が世界で視覚的障害を持っており、150以上の病気や症候群が目の健康に影響を及ぼしています。世界健康機関によると、およそ80%の視覚障害は予防可能です。¹
 - 世界での視覚障害の金銭的成本は2010年に2.594兆USDと推定されています²。
 - 多くの人は、地理、人口統計、年齢に限らず、定期的で包括的な眼科検診を受けていません。
- **目の健康に関するグローバル・バロメーターとは何か？**
 - 目の健康に関するグローバル・バロメーターとは、目の健康に関する人々の習慣・認識や医師の知見に関して、日本を含む11カ国（ブラジル、中国、フランス、ドイツ、インド、イタリア、日本、ロシア、スペイン、英国、米国）からの11,000人以上の人々と、26カ国からの147人の眼科医を対象として行われた調査の結果です。
- **目の健康に関するグローバル・バロメーターの目的は？**
 - 世界レベルで、目の健康に関する、より確かで、より明確な、意味のある情報を提供することで。これまで、目の健康に関するデータは活用するには古かったり、ある疾病に特化したものでした。今回の調査結果によってボシュロムは、定期的な健診の重要性を訴えたとともに、眼科を支える全ての方々に貢献したいと願っています。
- **目の健康に関するグローバル・バロメーターと類似のアイヘルス調査における違いは？**
 - 調査内容は世界中の眼科医療の最先端の専門家との協議により開発され、その結果は眼科医療に関する人の知識や行動をよりよく理解するための情報として確実に提供しようとしています。
 - その開発はアイデア (Ideation)、検証 (Validation)、そしてアンケート (Questionnaire) の3つのフェーズからなっています。最初の2つのフェーズは特にこのインデックス特有のものです。
 - **フェーズ1 - アイデア:** 検眼医、眼科医や眼科治療専門家などの22人の眼科医療従事者のパネルに対して、世界で最も緊急で重要な目の健康問題を特定するために意見を求めました。バロメーターが眼科医のニーズを確実にカバーするために、この段階での知見や議論はテーマやトピックを作るために使われました。
 - **フェーズ2 - 検証:** 次の段階では、KRCリサーチは26カ国の147人の眼科医を調査してアイデア・フェーズでカバーされなかったトレンドや問題を検証、定量化しました。この分析により、第1段階で参加した専門家らによってなされた合意内容が再確認され、また、世界各国の眼科医の間においても目の健康に関する同様の意見が認められたので、今回の調査の必要性が確認されました。
 - **Phase 3 - インデックス・アンケート:** 第2段階の後、8個の質問を作成するため、現存する目の健康に関する膨大な量の情報が調査されました。アンケートはその後、配布され、11,813名から回答を得られました。質問の内容は世界共通で、各国同じものが使用されました。

© Bausch & Lomb Incorporated.

###

¹ WHO (世界保健機関: World Health Organization). *Global estimates of visual impairment*. 2010.

² AMD Alliance International. *The global economic cost of blindness*. April 2010.